

# かめこう通信

京都府立亀岡高等学校 学校通信

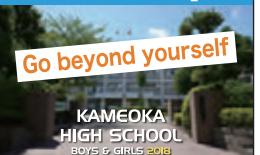
7月  
2018年

美術・工芸専攻2年  
るり渓写生研修



「學而不思則罔  
思而不學則殆。」  
副校長 谷 真也

学んで思わざれば則ち  
罔く、思うて学ばざ  
れば則ち殆し。



## 第一回 京都サイエンスフェスタ

今から約二千五百年前、中国春秋時代に生きた孔子の言葉が記された書物、論語かの一節です。

この言葉を現代の私たちについて解釈すれば、新しいことを学んでも、そのことについて自問自答し、これまで学んできた知識や経験と関連づけて整理しなければ理解は広がらず、また、自分一人で考えを巡らし思案するだけで、人や書物から学ばなければ独善に陥る危険性があるということでしょうか。

これから、夏休みが始まります。1学期に学んだことを振り返り、自らよく考え、学びを深化していく機会としましよう。

6月10日(日)に「京都サイエンスフェスタ」が京都大学で開催されました。亀岡高校からは、GSⅡで研究発表を行った内容から、生物分野「視野と色覚に関する実験・プラナリアの再生能力について」と地学分野「亀岡の霧IV」の発表を行いました。3年生14名が京都大学のホールで立派に発表し、質疑応答にも答えていました。1・2年生は先輩や他校の生徒の発表を聴講し、将来の研究への手がかりを見つけてきました。発表と聴講を通じて、「人とうながる力」・「知識を活用する力」を伸ばし、将来の進路決定にもつながっていくことを目標にしています。2年生からは、「先輩のように研究発表を行いたい」「来年は自分が京都大学で発表したい」と志を高くもつ感想もありました。

数理科学科 学科長

久世 直毅

6月18日から20日に、南丹市のるり渓少年自然の家周辺で写生研修を行いました。室内での制作時間が多かつたのですが、そのような状況でも生徒たちは前向きに捉え、研修を有意義な時間にしようと、集中して制作に取り組んでいました。今回、研修で制作した作品は、9月の美術・工芸展に出品する予定です。



美術・工芸専攻  
Art & Craft



# 体育祭

2018.06.22.



6月22日（金）、晴天のもと、平成30年度体育祭が開催されました。全校生徒が青団、赤団、黄団にわかれて全力で戦い、活気に満ちた体育祭となりました。

今年は新しい競技もあるだけでなく、悪天候が続いて練習にあまり時間を使えませんでした。しかし競技の結果とは関係なしに、一人一人の輝いた笑顔が見られたことが団長としてなによりも良かったです。来年はさらに素晴らしい体育祭にしてほしいです。

青組は応援でも競技でもとても盛り上がった結果、総合優勝することができたと思います。1年生と2年生の後輩には楽しむということを忘れずに、体育祭のような行事を謳歌してほしいです。ありがとうございました。

結果的に「亀高半端ないって！」と言われるような体育祭にできたと思うので、後輩達には来年も熱い体育祭をつくりあげてほしいです。

